

令和9年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（世界史） 解答例

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

1（4点×15）

【地理】

問1	ア	問2	レアメタル	問3	ファブレス企業
----	---	----	-------	----	---------

問4	酪農	問5	循環
----	----	----	----

【日本史】

問6	岩宿遺跡	問7	二毛作	問8	エ
----	------	----	-----	----	---

問9	二・二六事件 (2.26 事件)	問10	日ソ共同宣言
----	---------------------	-----	--------

【世界史】

問11	東インド会社	問12	ウ	問13	プロテスタント
-----	--------	-----	---	-----	---------

問14	ア	問15	世界恐慌
-----	---	-----	------

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

2 (20点)

問1	戦争捕虜を奴隷として使役し、農業経営を行った大土地所有制。
----	-------------------------------

問2	B
----	---

問3	中国同盟会。民族主義、民権主義、民生主義からなる三民主義を掲げた。
----	-----------------------------------

問4	⑥
----	---

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

3 (30点)

アレクサンドロス大王のインダス川流域への侵入を契機に、古代インドにおいても統一国家建設の機運が高まった。チャンドラグプタ王はパータリプトラを都にマウリヤ朝を建国し、第3代アショーカ王の時代に最盛期を迎えた。王はダルマを支配の原理とし各地に石柱碑・磨崖碑を作らせてこれを広めるとともに、仏典の結集を行い、スリランカ（「各地」も可）への仏教布教を行わせるなど、仏教の保護・拡大に努めた。

その後、イラン系の人々によって建国されたのがクシャーナ朝である。プルシャプトラを都とし、東西交易の要路をおさえて繁栄し、カニシカ王の時に最盛期を迎えた。この時期に仏教内部から新たな菩薩信仰が起こり、大乘仏教として拡大するとともに、ナーガールジュナが唱えた空の思想は後の仏教に大きな影響を与えた。最初の仏像を生み出し、ヘレニズム文化の影響を受けたガンダーラ様式が隆盛したのもこの時期である。

4世紀にはチャンドラグプタ1世によって、パータリプトラを都にグプタ朝が開かれた。最盛期のチャンドラグプタ2世の時代には、東晋僧法顕が来印しアジャンター石窟寺院などに見られる純インド的な仏教美術であるグプタ様式が確立した。

7世紀にハルシャ=ヴァルダナ王によってヴァルダナ朝が開かれた。唐僧玄奘が来印し、ナーランダー僧院で学んだ。しかし、6世紀頃から盛んとなったバクティ運動は仏教を攻撃して、その衰退は顕著となった。

※基礎点：18点

①王朝の概観…二重傍線部各1点（計8点）

②仏教との関わり…傍線部各1点（計6点）

③特徴的な美術様式…太字各2点（計4点）

※加点要素：19点（斜体字）

より詳細な解答においては、加点要素を基準に点数を加算していく。

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

4 (30点)

フランス革命はアンシャン＝レジーム下の不平等を背景としておこり、啓蒙思想家のシェイエスは『第三身分とは何か』を著して革命の展開に大きな影響を与えた。第三身分と呼ばれた平民達は革命の中心的な役割を担い、彼らが全国三部会から分離して国民議회를自称すると、パリ民衆はこの動きに連動してバスティーユ牢獄を襲撃、革命が勃発した。立法議会や国民公会を経てジャコバン派が独裁的な権力を持つと革命は恐怖政治に変質し、やがてテルミドールの反動によってそのジャコバン派も一掃されるに至った。その後、ナポレオンが権力を掌握しヨーロッパを制覇すると、フランス以外の諸国に人権宣言による近代民主主義の原理が広まった。その原理は中南米の独立や、19世紀ヨーロッパにおける国民国家形成に重大な影響を与えた。

ロシア革命は第一次世界大戦の敗退と食糧危機を背景に、労働者や兵士からなるソヴィエトが中心となって帝政を打倒した（二月革命）。その後、マルクス主義の影響を受けたレーニンが帰国すると四月テーゼを発表し、戦争継続を主張する臨時政府に対し十月革命が起こされ、史上初の社会主義政権が誕生した。レーニンの死後権力を掌握したスターリンは、第一次五か年計画を開始し新たな憲法を制定し独裁体制を築いた。革命によって、社会主義が現実の国家として成立することが示された。その結果、20世紀の社会主義の諸国家誕生に大きな影響を与え、ひいては冷戦構造を成立させて20世紀の国際政治の基本構図を形成した。

受験校種	高	教科科目	世界史						得点	
------	---	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

5 (10点×4)

(1)

オスマン帝国最盛期のスルタンである。ハンガリーを征服し、第一次ウィーン包囲を行った。また海軍を編成して、ヴェネツィアなどをプレヴェザの海戦で打ち破り、地中海の制海権を獲得した。

(2)

スペインで成立した人民戦線内閣に対しフランコ将軍が反乱を起こして勃発。独伊がフランコ側、ソ連が人民戦線側につきヘミングウェーなど多くの人が国際義勇軍として参加した。英仏は有効な政策を出せず、内戦はフランコ側が勝利した。

(3)

11世紀後半に宰相となった王安石は、財政再建と富国強兵を目指し、農民や中小商工業者の保護育成などを内容とする新法を実施した。農民への低利融資である青苗法、中小商人への融資である市易法、物価安定を図る均輸法などがある。

※改革の目的：財政再建・富国強兵等…4点

※新法の内容：一つにつき2点（最大6点）

(4)

陶片追放（オストラキスモス）

一定の投票数を得た人物を追放する制度であり、僭主の出現を防止する目的で行われた。

※陶片追放…3点

※僭主の出現防止…3点

※一定の投票数を得た人物の追放…2点（6000票以上と具体的な場合+2点）

令和9年度 教科専門試験 高等学校・特別支援学校（世界史）解答例

受験校種	高・特	教科科目	世界史						得点	
------	-----	------	-----	--	--	--	--	--	----	--

6 (20点)

【単元の主題】

モンゴル帝国の成立には、どのような世界史的意義があるのだろうか。

【授業の展開例】

○ 本時のねらい

- (1) ユーラシアの東西にまたがる巨大な帝国が形成された背景を、軍事制度や周辺諸地域の状況などに着目して理解させる。
- (2) 諸資料を活用して、本時の学習内容の世界史的意義について現代の事例等と関連付けて考察し表現させる。

○ 指導上の留意点

- (1) ICTや諸資料を活用して、モンゴル帝国の領土拡大について調べさせる。調べた内容をグループで共有させて対話的な学習場面をつくりながら展開する。なお、補足の必要が生じた場合は適宜講義形式で行う。
- (2) 考察する際は他者の意見を取り入れ、多角的・多面的な視点から自身の考察を深めるように展開をはかる。

○ 具体的な展開例

(1) 導入

ア モンゴル帝国について、中学時の知識をもとに復習させる。

イ 「海の道」「絹の道」を中心とする交易路について、現代の事例を調べて共有させる。【①に相当】

(2) 展開

ア 「モンゴル帝国はどのように形成されたのか」を問いとして設定し、個人用端末や資料集を活用しながらモンゴル帝国の領土拡大についてグループごとにまとめて表現させる。【①・②に相当】

イ 主題であるモンゴル帝国の世界史的意義について、陸と海の交易、東西交流などユーラシア東西の統合がもたらした影響を軸に考察させる。また、導入で共有させた現代の事例との関連について考察させる。【③・④に相当】

(3) まとめ

ア グループごとに考察した結果を発表させる。【④に相当】

イ 個人で本時の学習内容を振り返り、文章で表現させる。